

科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業 次世代研究者育成プログラム

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」概要

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」は、広島大学、山口大学、徳島大学が共同実施機関(代表機関は広島大学)となり、中国四国地方を中心とする主として西日本の国公立大学、企業、公的機関等を連携機関とした産官学コンソーシアムを形成し、高度に複雑化した現代社会の課題解決を担う博士人材の輩出を目指しています。

本コンソーシアムでは、下記の「(1) イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム」及び「(2) テニユアトラック導入による若手研究者の自立・流動促進プログラム」の下、博士課程後期の学生、ポストドクター、テニユアトラック研究者に対して、各キャリア段階に応じた支援をシームレスに行います。

(1) イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム

本プログラムでは、「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」に所属する若手研究者(博士課程後期学生を含む)が、地域や国際社会を変革する人材として自立するために、実践的な養成環境を整備します。また、連携機関等との連携により、共同研究やPBL(Problem Based Learning/Project Based Learning)に基づくインターンシップを行う等、実際の事業や地域社会における課題解決に貢献する機会を提供します。具体的な取組は次の4つの視点で行います。

- ① 若手研究者の研究力・企画力の養成
- ② 長期インターンシップ派遣(2か月以上)
- ③ シーズ・ニーズの出会いの場の提供
- ④ マッチング支援

(2) テニユアトラック導入による若手研究者の自立・流動促進プログラム

有望な若手研究者を国内外から共同で公募・選考し、テニユアトラック研究者として採用します。採用後はPI(研究室主催者)として自立した研究活動が行える環境を用意した上で、多様な雇用・流動形態(ラボローテーション、クロスアポイントメント含む)の導入により、他機関の研究者とのネットワーク構築、武者修行の場を提供し、最終的な受入先とのマッチングを図ります。優秀な女性の活躍の場を増やすために女性枠を設けます。具体的な取組・支援は以下の通り。

- ① URA・研究事務補助員の配置、研究に専念する環境と研究推進支援体制の提供
- ② スタートアップ研究費、活動経費の助成
- ③ 各機関や研究者本人の発展を支援し、適材適所の雇用機会の創出
- ④ メンターの配置